

高校教育に関する県民意識調査 【中学生対象】

宮城県教育委員会では、皆さんが希望する学習や進路が実現できるように学科を変えたり、多様な選択科目を設けるなど、いろいろな工夫により県立高校教育の充実に努めています。

この調査は、現在中学生の皆さんが高校進学や県立高校について、どのように考えているかをうかがい、これからの県立高校の在り方を検討する参考にさせていただくものです。よろしくご協力をお願いします。

なお、この調査では、あなたのお名前を書く必要はありません。また、お答えいただいた内容は、調査対象全体の中で集計・分析しますので、あなた個人の考えがそのまま明らかになるものではありませんし、調査目的以外に利用することはありませんので、ありのままのご意見をご記入ください。

◆ 回答の方法

- ◎ 質問は全部で16問(1～16)あります。説明文をよく読んでお答えください。
- ◎ 回答用紙はマークシートになっています。選んだ番号の横にある「○」をHB以上のできるだけ濃い鉛筆で、マーク(黒くぬりつぶす)してください。
訂正する場合は、消しゴムできれいに消してください。

< 例 >

質問 (1) あなたは、どの季節が一番好きですか。一つだけお選びください。

- ① 春
- ② 夏
- ③ 秋
- ④ 冬

「③ 秋」を選択する場合は次のようにマークしてください。

回答 (1)

○1: ○2: ●3: ○4:

調査に関する問い合わせはこちらまでお願いします。



宮城県教育庁教育企画室

〒980-8423

宮城県仙台市青葉区本町3-8-1

電話 022-211-3617

ファクシミリ 022-211-3699

電子メール kyoikupe@pref.miyagi.jp

あなたご自身のことについてうかがいます。

(1) あなたの性別をお聞かせください。

- ① 男
- ② 女

(2) あなたのお住まいをお聞かせください。

- ① 仙南地区（白石市・角田市・刈田郡・柴田郡・伊具郡）
- ② 仙台市
- ③ 仙台市を除く仙塩地区（塩竈市・名取市・多賀城市・岩沼市・亘理郡・宮城郡・黒川郡）
- ④ 大崎地区（大崎市・加美郡・遠田郡）
- ⑤ 栗原地区（栗原市）
- ⑥ 登米地区（登米市）
- ⑦ 石巻地区（石巻市・東松島市・牡鹿郡）
- ⑧ 気仙沼・本吉地区（気仙沼市・本吉郡）

高校への進学に関してうかがいます。

宮城県では、現在、住んでいる地域によって受検できる全日制課程普通科の県立高校が限られていますが、平成22年度の高校入試からはこうした制限（学区）をなくして県内のどの県立高校でも受検できるようになります。これを前提に以下の質問にお答えください。

(3) あなたが高校に進学する際に、最も重視することは何ですか。二つ以内でお選びください。

- ① 高校卒業後の進学や就職の問題
- ② 自分の学力
- ③ 日々の通学（通学時間、安全性）
- ④ 部活動や学校生活の充実度
- ⑤ 授業料や通学費など高校進学にかかる費用
- ⑥ その他

(4) あなたが、高校に進学する場合、毎日の通学時間として最大でどのくらいの時間までであれば通学できると思いますか。一つだけお選びください。

- ① 片道30分以内
- ② 片道1時間以内
- ③ 片道1時間半以内
- ④ 片道2時間以内
- ⑤ 片道2時間超

(5) あなたは、どの学校段階まで進学したいですか。

- ① 中学校
- ② 高校
- ③ 高等専門学校（宮城高専・仙台電波高専等）
- ④ 専門学校（専修学校・各種学校）
- ⑤ 短大・大学
- ⑥ 大学院

(6) (5)の質問では、なぜそのようにお考えになりましたか。その理由について、次の選択肢の中から、あなたの考えに近いものを一つだけお選びください。

- ① 自分が望んでいる知識の修得や職業に就くため
- ② 勉強を続けるよりも早く社会に出たいから
- ③ 職業資格をとりたいため
- ④ 家計の状況から考えて適当だから
- ⑤ その他

(7) あなたが**高校に進学する**としたら、どの課程・学科に進学したいですか。一つだけお選びください。

課 程		学 科	
全日制	通常の課程	普通科	国数英社理などの普通教科を主として学ぶ学科
定時制	夜間その他特別の時間又は時期において授業を行う課程	専門学科a(職業系)	農業、工業、商業等の職業に関する教科を主として学ぶ学科
		専門学科b(職業系以外の学科)	理数科、英語科、美術科等、職業系以外の専門教科を主として学ぶ学科
通信制	通信による教育を行う課程	総合学科	普通教科・専門教科(職業に関する教科)から自分の進路希望等に沿って、授業科目を選択して履修する学科

- ① 全日制課程 普通科
- ② 全日制課程 専門学科 a (職業系)
- ③ 全日制課程 専門学科 b (職業系以外)
- ④ 全日制課程 総合学科
- ⑤ 定時制課程
- ⑥ 通信制課程

(8) 《(7)の質問で②全日制課程 専門学科 a、③全日制課程 専門学科 bと回答した方のみお答えください。》専門学科のうち、どの学科で学びたいですか。学びたいと考えている学科を 一つだけお選びください。

- | | |
|------------|---------------|
| ① 農業に関する学科 | ⑦ 情報に関する学科 |
| ② 工業に関する学科 | ⑧ 福祉に関する学科 |
| ③ 商業に関する学科 | ⑨ 理数に関する学科 |
| ④ 水産に関する学科 | ⑩ 外国語に関する学科 |
| ⑤ 家庭に関する学科 | ⑪ 音楽・芸術に関する学科 |
| ⑥ 看護に関する学科 | ⑫ 体育に関する学科 |

これからの県立高校教育についてうかがいます。

(9) 農業高校や工業高校、商業高校などの専門高校、総合学科高校などでは授業の中で就業体験や企業見学などの体験活動をしています。

また、多種多様な職種の方々を学校に招き実際の仕事の話を通じて授業も行っています。あなたはこうした授業についてどう思いますか。あなたの考えに近いものを一つだけお選びください。

- ① ぜひ受けてみたい
- ② 受けてみたい
- ③ どちらともいえない
- ④ あまり受けたくない
- ⑤ 全く受けたくない

(10) 県立高校の入学選抜制度（入試制度）についてうかがいます。現在の制度は、(a) 一般入試、(b) 推薦入試、(c) 第二次募集、と3回実施する形で行われています。これからの入学選抜制度は、どのようにすれば良いとお考えですか。あなたの考えに近いものを、一つだけお選びください。

一般入試	中学校から提出された調査書と学力検査による入試
推薦入試	中学校長からの推薦により中学校から提出された推薦書・調査書と面接や作文による入試
第二次募集	入学募集定員に満たない学校のみが実施する入試

- ① 現在と同じ一般入試と推薦入試と第二次募集の3回が良い
- ② 一般入試、推薦入試の2回が良い
- ③ 一般入試、第二次募集の2回が良い
- ④ 一般入試の1回が良い
- ⑤ その他

これまでの県立高校改革の取組についてうかがいます。

本県では、生徒の多様な個性や特性に対応した魅力ある高校づくりとして新しいタイプの学校づくりに取り組んできました。これを前提に以下の質問にお答えください。

(11) 本県では、中学校・高校それぞれで学習する内容について6年間を通じて一貫して学習する「中高一貫教育校」を設置してきましたが、この取組についてどう思いますか。あなたの考えに近いものを一つだけお選びください。また、それを選んだ理由についてお書きください。

- ① とてもよい
- ② よい
- ③ どちらともいえない
- ④ あまりよくない
- ⑤ よくない
- ⑥ わからない

(12) 本県では、普通教科・専門教科（職業に関する教科）の中から自分が希望する授業科目を選んで学習できる総合学科高校を設置してきましたが、この取組についてどう思いますか。あなたの考えに近いものを一つだけお選びください。また、それを選んだ理由についてお書きください。

- ① とてもよい
- ② よい
- ③ どちらともいえない
- ④ あまりよくない
- ⑤ よくない
- ⑥ わからない

(13) 本県では、午前から夜間までの時間帯のうち、自分の希望する時間帯を選び学習できる定時制高校（昼夜間開講型定時制高校）を設置してきましたが、この取組についてどう思いますか。あなたの考えに近いものを一つだけお選びください。また、それを選んだ理由についてお書きください。

※定時制高校は、1日4時限、一週間に20時限程度を勉強し、4年間で卒業することを基本とした時間割となっていますが、昼夜間開講型定時制高校では、午前部・午後部・夜間部など複数の時間帯で授業を受けることができる学校です。一週間に30時限程度学習し、3年間で卒業することもできます。

- ① とてもよい
- ② よい
- ③ どちらともいえない
- ④ あまりよくない
- ⑤ よくない
- ⑥ わからない

(14) 本県では、多様な教育活動やきめ細かな学校運営をするためには一学年6学級(240人)程度が望ましい学校規模であると考え、生徒減少に対応して学科のバランスや地理的状况を見ながら高校の統合や再編を進めてきましたが、このような生徒数の減少に対応した学校再編の取組についてどう思いますか。あなたの考えに近いものを一つだけお選びください。また、それを選んだ理由についてお書きください。

- ① とてもよい
- ② よい
- ③ どちらともいえない
- ④ あまりよくない
- ⑤ よくない
- ⑥ わからない

(15) 本県では、これまで、全ての県立高校の男女共学化を進めてきました。この取組についてあなたは どう 思いますか。あなたの考えに近いものを一つだけお選びください。また、それを選んだ理由についてお書きください。

- ① とてもよい
- ② よい
- ③ どちらともいえない
- ④ あまりよくない
- ⑤ よくない
- ⑥ わからない

(16) 調査へのご協力ありがとうございました。最後に、これからの県立高校について何かご意見がございましたら、ご自由にお書きください。